

さがみはら

広報

NO.1305
毎月1日・15日発行
2015 1/15
平成27年

LINE UP 今号の主な内容

- 職員を募集 4
- 災害時に地域で支え合っていくために 6
- ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内) 別冊 12



発行/相模原市 〒252-5277
相模原市中央区中央
2丁目11番15号
編集/総務局渉外部広聴広報課
☎042-769-8200

ホームページ/ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

市の手続き、
イベントや施設の
お問い合わせに…

相模原市コールセンター
午前8時～午後9時 年中無休
☎042-770-7777



今年^{しつ}は未年だミン♪
みんな風邪をひかないように
気をつけてね!



さがみはらシティセールス「さがみん」のページ

TOPICS

動画サイトで本市の魅力を発信中



1月1日にテレビ神奈川(tvk)で放送された、「新春特別番組」をはじめ、「市制施行60周年記念映像～未来へつながるまち 相模原～」「恋せよさがみはら～『相模原』空中散歩 各区の今昔～」など、本市の魅力を紹介した映像を、動画サイト「相模原チャンネル」で配信しています。

ぜひご覧いただき、明るく希望にあふれる未来に向かって躍進する本市の姿に触れ、「さがみはら」をもっともっと好きになってください。

相模原チャンネル 検索

※市ホームページからご覧になれます。
問広聴広報課 ☎042-769-8200

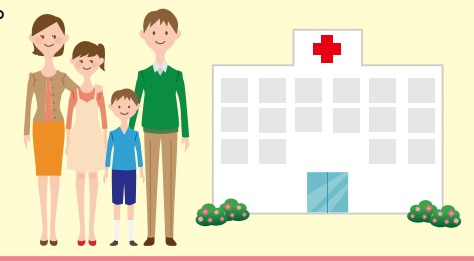


4月診療分から 子どもの医療費助成を 小学校6年生まで 拡大します

市では、子どもたちの健やかな成長を願い、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、病気やけがなどで医療機関に通院・入院したときの保険診療の医療費を助成する、小児医療費助成を実施しています。

今回この制度を改正し、現在、小学校3年生までを対象としている通院の医療費助成を、4月の診療分から小学校6年生までに拡大し、子育て家庭へのさらなる支援を行います。

なお、入院のみの医療費助成は、今までどおり中学校3年生まで助成します(同制度については2ページをご覧ください)。



助成対象

区分	改正前 3月診療分まで	改正後 4月診療分から
通院・入院	0歳～小学校3年生まで	0歳～小学校6年生まで
入院のみ	小学校4年生～中学校3年生まで	中学校1～3年生まで

※所得制限があります。所得制限の限度額などは、2ページの **所得判定の方法** をご覧ください。

助成制度を利用するための申請をお願いします

申請が必要な対象者には、1月下旬に申請書を送付します。それ以外の方は、所得判定を自動的に行いますので新たな申請は不要です。

詳しくは、2ページをご覧ください。

忘れずに
申請してね!



申請が必要な人

- 市内に住民登録があり、4月から小学校5・6年生になる子ども
- 市内に住民登録があり、4月から小学校4年生で、現在医療証を持っていない子ども

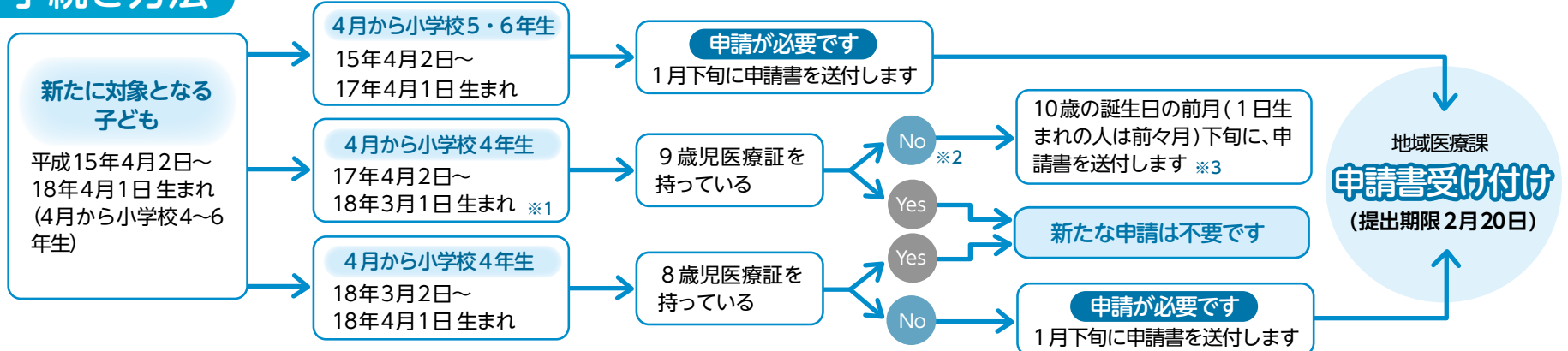
「子どもの医療費助成の拡大」について詳しくは2ページへ▶

問 地域医療課 ☎042-769-8231



▶▶ 「子どもの医療費助成の拡大」について

手続き方法



※1 1月2日～3月1日生まれで8歳児の医療証を持っている人は、9歳の誕生日の月末(1日生まれの人は前月末)に9歳児の所得判定結果を郵送しますので、お待ちください(医療証の有効期間は3月31日まで)。
 ※2 所得超過による場合が対象です。今まで申請したことがない場合は、申請が必要です。1月下旬に申請書を送付します。
 ※3 10歳の誕生日の月末(1日生まれは前月末)までは所得超過のため医療費助成の対象になりません。

● 今まで申請をしたことがない場合 → 申請が必要です 1月下旬に申請書を送付しますので、提出してください。

判定結果のお知らせ

所得判定を行い、対象となる人には4月から使用できる医療証を、3月下旬に郵送します。

医療証の有効期間は誕生日の月末(1日生まれは前月末)までです。次の年齢になるたびに、所得判定を行います。

所得判定の方法

養育者(父母のうちいずれか所得の高い人)の判定対象となる年の所得が**限度額未満**であることが必要です。市で所得の確認ができない場合は、税証明書の提出が必要です。

① 判定対象となる所得

子どもの誕生日	養育者の所得
1月～6月	各年齢(1歳～12歳)の誕生日が属する年の前々年分の所得
7月～12月	各年齢(1歳～12歳)の誕生日が属する年の前年分の所得

② 所得制限の限度額

扶養親族等の数	所得制限限度額
0人	① 532万円 ② 622万円
1人以上	上記の額に扶養親族等1人につき38万円(扶養親族等が老人控除対象配偶者か老人扶養親族の場合は44万円)を加算した額

※平成26年度(25年中)の所得による判定から、所得制限限度額を改正しました。

- ・25年度(24年中)の所得による判定は①を適用
- ・26年度(25年中)の所得による判定は②を適用

③ 所得額計算式

$$\text{所得額} = \text{養育者の所得} - \text{社会・生命保険料控除(一律8万円)} - \text{諸控除}$$

* 養育者の所得とは

給与所得の人は給与所得控除後の額、自営業の人は収入金額から必要経費を差し引いた額、その他の所得は条例等に定める額

* 諸控除の額

諸控除の種類	控除額
障害者控除、寡婦(夫)控除、勤労学生控除	27万円
特別障害者控除	40万円
寡婦控除の特例	35万円
雑損控除、医療費控除、小規模企業共済等掛金控除	相当額

助成内容・利用方法

① 助成内容

通院・入院で掛かった保険診療による医療費の自己負担分が助成されます。
 ※他の医療給付制度を受けられる医療費や健康保険から高額療養費・家族療養附加金として支給される金額を除く

次のものは助成の対象外です

- 入院時の差額ベッド代・食事代
- 保険診療以外の医療費
- 健康診断・予防接種・薬の容器代
- 諸証明の費用(診断書代等)
- 200床以上の病院に紹介状なしでかかった場合の初診に係る選定療養費



② 利用方法

診療を受ける際、医療証を保険証と共に医療機関の窓口に表示してください。保険診療による医療費は自己負担なしで受診できます。

学校・幼稚園および保育所でのけがや病気などについて

学校等の管理下(授業中・部活動・休憩時間・放課後・通学(園)中など)でのけがや病気などの場合は、**医療証は使用せず、まずは学校等に相談してください**。学校等を通じて給付を受けることとなります(原則、独立行政法人日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」が適用されます)。

中学校3年生まで子どもの入院医療費を助成します

対象者

小学校4年生～中学校3年生(中学校卒業後も引き続き入院している場合は、18歳まで)

※通院・入院の医療費助成の対象年齢が拡大するため、4月からは中学生が対象

助成内容

入院時の保険診療による医療費の自己負担分を助成します。
 ※健康保険から高額療養費・家族療養附加金として支給される金額を除く
 ※学校等の管理下(授業中・部活動・休憩時間・放課後・通学中など)でのけがや病気などの場合は、原則助成対象外です。詳しくは、学校等に相談してください。

申請方法

保険証と入院時の領収書を用意し、電話でお問い合わせください。所得制限がありますので、助成の対象にならない場合があります。

Q&A

Q 小学校5年生の子どもが、昨年12月に風邪で通院しました。4月から対象になった場合、支払った医療費は申請すれば助成されますか?
A 助成されません。
 通院に掛かる医療費は平成27年4月受診分からが助成対象です。入院分については、申請できる場合があります。詳しくは、上記「中学校3年生まで子どもの入院医療費を助成します」をご覧ください。

Q 市外の病院に通院しますが、医療費助成は受けられますか?
A 県内の医療機関であれば、市内と同様に医療証が使用できます。県外の医療機関を受診する場合は、医療証が使用できないため、保険証だけで自己負担分を支払ってください。後日、領収書などを添付し、市に申請することで助成を受けることができます。

Q 交通事故で子どもが入院しました。医療証は使えますか?
A 医療証は使用できません。相手方に請求できない場合などは、市に連絡してください。
 保険証の使用については、加入している健康保険組合等に確認してください。

Q 転職して保険証が変わりました。子どもの医療証はそのまま使えますか?
A 医療証はそのまま使用できます。
 ただし、新しい保険証を登録しますので、保険証を用意し、市に連絡してください。市国民健康保険への変更の場合は手続き不要です。

問 地域医療課 ☎042-769-8231

市議会

12月定例会議 37議案を可決

市議会12月定例会議が、平成26年11月19日～12月22日に開かれました。この定例会議では、26年度一般会計補正予算(下表のとおり)や条例など37議案が審議され、全て可決されました。主な審議の内容や結果は、2月1日発行の「さがみはら市議会だより」をご覧ください。

平成26年度12月 補正予算の概要 (1万円未満切り捨て)

一般会計 総額 10億7,600万円

	補正前	補正	補正後
	2,594億5,900万円	10億7,600万円	2,605億3,500万円
主な歳入	地方交付税		3億6,300万円
	国庫支出金		3,850万円
	県支出金		1億9,900万円
	繰入金		1億2,097万円
	繰越金		1億2,852万円
	市債		2億2,600万円
主な歳出	議員報酬		710万円
	職員給与費		4億7,286万円
	繰出金		2,230万円
	個別予防接種事業		5,000万円
	がん施設検診事業		1億4,000万円
	まちづくりセンター等維持補修費(市民健康文化センター)		1億 740万円
	衆議院議員選挙経費		1億3,003万円

特別会計

国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	500万円
介護保険事業特別会計	4,200万円
麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計	1,030万円

公営企業会計

下水道事業会計	700万円
---------	-------

図総務法制課 ☎042-769-9260

4月以降の後期高齢者医療保険料

特別徴収(年金からの天引き)について

4月か6月から初めて特別徴収が始まる人

4月初旬発送の「後期高齢者医療保険料特別徴収開始通知書」で、徴収開始月と保険料額をお知らせします。

既に後期高齢者医療保険料が特別徴収されている人

原則、2月と同額の保険料を4月・6月・8月に特別徴収します。通知書はあらためて送しません。詳しくは、昨年7月に送付した「後期高齢者医療保険料額決定通知書」をご覧ください。

特別徴収の中止を希望する場合

「納付方法変更申出書」と「相模原市納付金口座振替依頼書」の提出が必要です。地域医療課、緑・南区役所区民課、各保健福祉課・まちづくりセンター(橋本・津久井・相模湖・藤野・本庁地域・大野南を除く)・出張所で申請してください。
※4月から特別徴収を中止するためには、1月中の申請が必要です。

図地域医療課 ☎042-769-8231

ご意見をお寄せください

パブリックコメント

市民の皆さんのご意見を取り入れた条例などを策定するための制度です。ご意見をお待ちしています。

件名	内容	担当課
沿道建築物の耐震診断を義務化する路線の指定(案)	耐震診断を義務化する路線を指定し、耐震化の促進を図り、安全・安心のまちづくりを推進する方策	建築指導課 ☎042-769-8252 FAX 042-757-6859 ✉ke-shidou@city.sagamihara.kanagawa.jp
地域防災計画(修正案)	市防災条例の制定、災害対策基本法等の防災関連法令の改正や市防災アセスメント調査の見直し等を踏まえ、同計画を修正するもの	危機管理課 ☎042-769-8208 FAX 042-769-8326 ✉kikikanri@city.sagamihara.kanagawa.jp

資料の閲覧・配布場所 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター(城山・橋本・本庁地域・大野南を除く)・出張所・公民館(青根・沢井を除く)・図書館、市立公文書館
※市ホームページにも掲載

意見の提出 2月13日(必着)までに、直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、意見を書いて、各担当課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ

結果の公表 意見の概要や市の考え方については、まとまり次第、各担当課や市ホームページなどで公表する予定です。

高額医療・高額介護合算制度で負担が軽減されます

同制度は、医療保険と介護保険の両方を利用した世帯で、高額療養費や高額介護サービス費の支給を受けてもなお残る負担を軽減するために支給を行うものです。

支給金額は、1年間(8月1日～翌年7月31日)の世帯の自己負担額から、右表の算定基準額を差し引いた金額です。
※食費、差額ベッド代、居住費などは自己負担額に含まれません。

加入医療保険	所得区分	算定基準額
国民健康保険か被用者保険	70歳～74歳の人がいる世帯	現役並み所得者 67万円 一般 56万円 低所得者Ⅱ 31万円 低所得者Ⅰ 19万円
	69歳以下の人がいる世帯	上位所得者 126万円 一般 67万円 低所得者 34万円
	後期高齢者医療制度	現役並み所得者 67万円 一般 56万円 低所得者Ⅱ 31万円 低所得者Ⅰ 19万円

申請方法

申請窓口は、支給が見込まれる人が平成26年7月31日現在で加入している医療保険により異なります。

- 国民健康保険に加入している場合は、1月下旬に市から申請書を郵送します。
- 後期高齢者医療制度に加入している場合は、3月下旬から順次、県後期高齢者医療広域連合から申請書が郵送されます。
- 被用者保険(協会けんぽ・組合健保・共済組合等)に加入している場合は、介護保険課に「介護保険自己負担額証明書」の交付を申請し、発行を受けた後、被用者保険窓口にて証明書を添えて支給申請してください。同証明書の発行手続きなど詳しくは、介護保険課にお問い合わせください。

※25年8月～26年7月に本市へ転入した人は、申請方法が異なりますので、加入している医療保険の問い合わせ先へお問い合わせください。

加入医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度	被用者保険
申請場所	国民健康保険課、 緑・南区役所区民課、 城山・津久井・相模湖・ 藤野まちづくりセンター	地域医療課	介護保険課
問い合わせ先	国民健康保険課 ☎042-769-8235	地域医療課 ☎042-769-8231	介護保険課 ☎042-769-8321

お知らせ

①横浜いのちの電話②川崎いのちの電話 ボランティア相談員募集説明会

自殺したいなどの悩みを抱えて一人で苦しんでいる人の支えとなる、24時間電話相談の相談員を募集します。まずは、説明会に参加してください。

日にち	時間	会場	問い合わせ
1月27日(火)	午後7時～8時	大野北公民館	横浜いのちの電話事務局 ☎045-333-6163
29日(木)		橋本公民館	
2月 2日(月)		南保健福祉センター	川崎いのちの電話事務局 ☎044-722-7121
1月28日(水)			



☎23歳～65歳の人(①平成27年3月31日現在②27年4月1日現在)
※ボランティア相談員になるには別途研修の受講が必要(研修期間①4月～28年3月②5月～28年8月。受講料6～7万円程度)
※希望者は直接会場へ

お知らせ

さがみはら教育シンポジウム 教員をめざしているすべての方へ ～学校現場の先生が語る教師の魅力～

現役教員をパネリストとしたシンポジウムや個別座談会を通して、「教師の魅力」や「さがみはら教育」についてお話しします。

- 時 2月21日(土) 午後2時～4時
- 会 ウェルネスさがみはら
- 対 教員をめざす高校生以上
- 定 100人(申込順)
- 申 2月6日までに、市ホームページの「電子申請」から申し込んでください。

図教職員課 ☎042-769-8279





職員を募集

市職員(社会人経験者)

職種 医師(精神保健)

勤務内容 精神保健福祉相談や保健指導に関する医学的所見に基づく助言や精神科救急などの業務に従事

- ☑平成27年4月1日現在、65歳未満で、次の全てに該当する人=1人(選考)
- 医師免許(精神保健指定医)がある(ただし、16年以降に医師免許を取得した人は、医師法第16条の2に規定する臨床研修を修了した人)
- 精神保健医療に関する実務経験がある
- ※詳しくは、職員課、各区役所区政策課・まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)などにある受験案内(市ホームページにも掲載)をご覧ください。
- ☑1月30日(消印有効)までに、受験案内に付いている申込書などを、郵送で職員課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8213)へ

非常勤職員など

※学校教育課、精神保健福祉課、都市整備課、保育課の申込先 〒252-5277 中央区中央2-11-15

職種など	勤務内容	勤務条件など	賃金・報酬	対象・定員(選考)	申し込み・問い合わせなど
支援教育指導員	小・中学校へ専門的な立場からの指導・助言など	4月~平成28年3月の原則週3日で、午前8時30分~午後5時のうち1日6時間	月額 15万4,700円	臨床心理士などの資格があるか、同等の経験がある人=1人	1月16日~30日(必着)に、直接か郵送で、職種を書いた履歴書(写真貼付)を学校教育課※(☎042-704-8917)へ ※書類審査後、面接あり
就学相談員	幼稚園・保育園・学校等への訪問、保護者面談など、就学相談に関する事務全般	4月~28年3月の原則週4日で、午前8時30分~午後5時のうち1日6時間30分	月額 22万3,400円	臨床心理士などの資格がある人=1人	
日本語巡回指導講師	小・中学校で、海外帰国・外国人児童・生徒への日本語教育支援など	週1~5日程度で、1日3時間	日額5,970円	次のいずれかに該当する人=2人 ●教員免許がある●日本語教育能力検定試験に合格●日本語教師養成講座(420時間以上)の受講を修了●上記のほか、同等の資格か経験がある	1月26日(必着)までに、直接か郵送で、履歴書(写真貼付)、応募資格を証明する書類(写し)、作文(「私のめざす日本語指導について」をテーマに400字程度)を学校教育課※(☎042-704-8918)へ
美術専門員	美術に関する調査・研究、自主企画展の開催などに関する業務	4月~28年3月(更新あり)の水曜日を除く週5日で、午前8時30分~午後10時のうち1日7時間 勤務場所 相模原市民ギャラリーかアートラボはしもと	月額 20万5,400円	次の全てに該当する人=3人 ●美術を専門に学び、学芸員の資格がある(27年3月までに取得見込み可) ●展示などの事業実施に必要な知識・技術・経験がある ●普通自動車運転免許があり、日常的に運転できる ●パソコン操作ができる(イラストレーター、フォトショップなどを含む) ●市に関心があり、市の美術振興に理解と熱意がある	1月23日までに、相模原市民ギャラリー(☎042-776-1262)へ電話予約の上、同所、アートラボはしもとなどにある応募用紙(市ホームページにも掲載)と作文(「美術専門員として市の文化振興のために私ができること」をテーマに800字程度)を持って直接会場へ ☑1月24日(土)~26日(月) ☑アートラボはしもと 募集説明会 ☑1月17日(土)・18日(日)午後2時~4時 ☑アートラボはしもと ※希望者は直接会場へ
保健福祉相談員	精神障害者保健福祉手帳等の申請案内など	4月~28年3月(更新あり)の月~金曜日のうち、週2~3日で、1日6時間 勤務場所 南障害福祉相談課	日額1万500円	保健師か精神保健福祉士などの資格があるか、精神保健福祉業務などの経験がある人=若干名	1月29日(必着)までに、直接か郵送で、履歴書(写真貼付)と資格証明書の写し(資格がある人のみ)を精神保健福祉課※(☎042-769-9813)へ ※後日、面接あり
非常勤保健師	乳幼児健診、生活習慣病予防の保健指導業務など	4月からの指定日で、午前8時30分~午後5時15分のうち1日3時間30分~5時間30分	時給1,760円 ※交通費は規定に応じて支給	保健師免許と普通自動車運転免許があり、パソコン操作ができる人=若干名	1月30日までに、電話連絡の上、指定された日時に、履歴書(写真貼付)と保健師免許書の写しを中央保健センター(☎042-769-8233)へ
臨時看護師(登録者)	小・中学生への医療的ケアの対応と介助	週2~3日で、午前8時30分~午後5時のうち1日6時間	時給1,270円	看護師か准看護師の免許がある人	学校教育課にある登録書(写真貼付。市ホームページにも掲載)を直接、同課(☎042-704-8917)へ
歯科健康診断記録員	4月~6月に小・中学校で実施する歯科定期健康診断の記録 ※詳しくはお問い合わせください。		時給1,000円	若干名 ※面接あり	学校保健課(☎042-769-8283)へ電話予約の上、履歴書を持って直接会場へ ☑2月4日(水)午前10時~正午 ☑市役所会議室棟第1会議室
市自転車等放置防止指導員	放置自転車等の指導・啓発・撤去など	4月~28年3月(更新あり)の週3日で、午前8時30分~午後4時30分のうち1日7時間	時給1,520円	市内在住の60歳以上(27年4月1日現在)で、次の全てに該当する人=若干名●普通自動車運転免許があり、日常的に運転している●簡単なパソコン操作ができる	1月30日(必着)までに、直接か郵送で、履歴書(写真貼付)と小論文(「放置自転車の傾向及び原因と対策について」をテーマに800字程度)を都市整備課※(☎042-769-8258)へ ※小論文合格者は、後日面接あり
保育所保育料収納推進員	保育料の徴収と関連事務	月8日で、午後3時~7時か午後4時~8時	月額 3万8,400円	市内在住で普通自動車運転免許があり、市税等の滞納がない人=若干名	1月30日(必着)までに、電話連絡の上、履歴書(写真貼付)と免許証の写しを直接か郵送で、保育課※(☎042-769-8341)へ ※後日、面接あり
市社会福祉事業団の嘱託職員(①看護師 ②生活支援員)	①	3月1日から、月~金曜日の週5日で、午前8時30分~午後5時	月額 23万8,000円	看護師免許と普通自動車運転免許があり、パソコン操作ができる人=1人	1月30日(消印有効)までに、直接か郵送で、履歴書を同事業団(〒252-0223 中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905)へ ※書類審査後、面接あり
	②	4月1日から、月~金曜日の週5日で、午前8時30分~午後5時	月額 16万2,300円	普通自動車運転免許があり、パソコン操作ができる人=2人程度	
大野南・上鶴間高齢者支援センターの職員	地域の高齢者などへの相談業務や地域住民が暮らしやすい環境づくりの支援	週5日で、午前8時30分~午後5時30分	月額 23万円から	社会福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格がある人=若干名	電話で幸園(☎042-766-1700)へ

ひとり親家庭などへ

支援

高校進学・就職支度金を支給

☑平成26年12月1日現在、市内に住民登録があり、27年3月に中学校を卒業する子どもを養育している母子・父子家庭か、父母に代わって子どもを養育している家庭

支給額 子ども1人につき2万円 支給時期 3月中旬

☑2月13日(必着)までに、申請書をこども青少年課(☎042-769-8232)へ

※母子・父子家庭等福祉手当の受給資格がある人のうち、支度金支給対象の人には、1月中旬に案内通知と申請書を郵送します。それ以外の人で、申請書がない場合はお問い合わせください。

修学資金などを無利子で貸し付け

☑高校・大学などに進学する子どもがいる母子・父子家庭

※貸付額には上限があります。詳しくは、住んでいる区の子ども家庭相談課へお問い合わせください。

☑緑こども家庭相談課 ☎042-775-8815
☑中央こども家庭相談課 ☎042-769-9221
☑南こども家庭相談課 ☎042-701-7700

講習会

危険がいっぱい ネットの世界

インターネットの注意点やトラブルについて学びます。

☑1月24日(土) 午前10時30分~11時30分、午後1時30分~3時30分

☑産業会館

☑ひとり親家庭の子どもとその保護者

☑各30人(申込順)

☑1月23日までに、電話で市母子寡婦福祉協議会(☎042-755-6612)へ

※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)



市制施行60周年記念

ラジオ深夜便のつどい



昨年12月6日に杜のホールはしもとで収録した同番組が、NHKラジオ第1で全国放送されます。

放送日 1月23日(金) 午後11時20分～翌朝5時
 ※午前1時から、NHK-FMでも放送します。
 ※放送日時は変更になる場合があります。
 ※詳しくは、ラジオ深夜便のホームページをご覧ください。

☎NHK横浜放送局 ☎045-212-2822

市立公文書館講演会 地図から見た相模原の都市の移り変わり

本市に保存されている地図と公文書を使って、相模原のまちや都市の移り変わりを、公文書の世界から眺めていきます。

時 1月31日(土) 午後2時～4時

会 市立公文書館 定 58人(申込順)

申 電話か、Eメールに氏名、電話番号、参加人数、「講演会申し込み」と書いて、同館(☎042-783-8053 ✉koukai@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ

※当日の正午～午後5時は、市立公文書館の一般利用はできません。

公民館のつどい 地域の拠点としての公民館 ～住民主体の生涯学習によるまちづくり～

公民館報コンクールの表彰式や、公民館活動についてのパネルディスカッションを行います。

時 2月7日(土) 午後1時～4時30分 会 あじさい会館

定 30人(申込順) ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

申 1月30日(消印有効)までに、直接か電話、はがき、ファクスに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、保育の有無、「公民館のつどい」と書いて、生涯学習課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8287 ✉042-754-7990)へ

公民館報展示

時 2月9日(月)～23日(月)

会 市役所本館、緑・南区合同庁舎

防災特別講演会 ～地域ぐるみの防災活動～

地域の防災活動への参加の重要性や災害時の心得などをお話します。3月11日を前に、あらためて防災について考えてみませんか。

時 2月22日(日) 午後2時～3時30分

会 杜のホールはしもとセミナールーム2 定 30人(申込順)

申 2月21日までに、直接か電話で橋本図書館(☎042-770-6600)へ

防災展示

時 2月13日(金)～3月31日(火)

会 橋本図書館

霞若葉まつり パンフレット等の協賛広告を募集

パンフレット	
仕様	A4判32ページ(うち広告16ページ)(予定)
発行部数	2万部(予定)
配付場所	各まちづくりセンター・公民館、市民若葉まつり会場など
広告規格	20分の1ページ～1ページ
掲載金額	2万5,000円～30万円

ステージバック袖パネル	
仕様	高さ2m70cm×幅3m60cmほか
募集数	2枚～8枚
掲載金額	1枚15万円～50万円

エアアーチ(アーチ支柱部分)	
仕様	高さ2m×幅1m
募集数	2カ所
掲載金額	1カ所25万円



前回の市民若葉まつり(平成19年)のパンフレット

※掲載基準など詳しくは、お問い合わせください。

申 3月10日までに、市印刷広告協同組合(中央区中央3-7-5)か、市民まつり実行委員会事務局(商業観光課内)にある申込用紙を同組合(☎042-776-6100)へ

循環・3Rセミナー

市民・事業者・行政が連携し、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進していくためのシンポジウムです。今回は、使用済み小型家電のリサイクルをテーマに、事例発表や意見交換を行います。

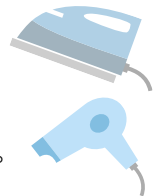
時 2月3日(火) 午後1時30分～4時30分

会 相模女子大学グリーンホール(市文化会館)多目的ホール

定 100人(申込順)

申 3R活動推進フォーラムホームページから申し込んでください。

☎3R活動推進フォーラム ☎03-6908-7311



さがみはらコミュニティビジネスフォーラム2015 お客さまの声で 夢をビジネスに!! ～コミュニティビジネスを続けるための工夫～

地域の課題やニーズを解決する事業の立ち上げ・継続には、「お客さまの声」を反映させて商品やサービスの向上を図ることが大切です。そのための工夫についてお話しします。

時 2月14日(土) 午後1時30分～4時30分

会 産業会館

定 40人(申込順)

※フォーラム終了後、希望者は交流会あり(費200円)

申 2月13日までに、電話で市産業振興財団(☎042-759-5600)へ

※同財団ホームページからも申し込みます。

あなたの働きたいを応援します!

ハローワークの職業紹介部門と、3つの就労支援機関で、あなたの就職を支援します。

市総合就職支援センター ☎042-700-1618

緑区橋本6-2-1 シティ・プラザはしもと内6階
月～金曜日、第2・第4土曜日(祝日等を除く) 午前8時30分～午後5時

ハローワーク 職業紹介・相談コーナー ☎042-700-1560	ハローワークの持つ豊富な求人情報を、窓口で相談しながら探せます。また、10台の求人検索機も設置していて、全国の求人情報が検索できます。
就職支援センター ☎042-700-1618	キャリアコンサルタントが相談を受け、独自で開拓した求人情報を紹介します。
さがみはら 若者サポートステーション (さがみはらパーソナル・サポート・センター) ☎042-703-3861	おおむね15歳～39歳の若者とその家族を対象に、個別相談や職場体験などのプログラムにより、職業的自立を支援します。
自立支援相談窓口 ☎042-774-1131 月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～正午、午後1時～5時	失業などで生活に困っている人や生活が不安定な人の相談を受け、生活状況や課題に合った支援を行います。

求職者支援講座 仕事って何だろう ～経営体験で街づくり、 企業の成り立ちから学ぶ、 働くということ～

会社の成り立ちを学ぶことで、社会人として必要なスキルや役割を知る体験型研修です。

時 1月23日(金) 午前9時30分～午後4時

会 杜のホールはしもとセミナールーム2

定 市内在住で現在求職中の人=20人(申込順)

申 1月22日までに、電話で就職支援センター(☎042-700-1618)へ

さがみはら若者サポートステーション 若者支援特別講座

全国の少年院や学校で「弾き叫びツアー」を行うミュージシャンの和氣 優さんが「いのちと尊厳、食と農」について歌い、お話しします。

時 1月28日(水) 午後5時～7時 会 HKラウンジ(緑区橋本)

定 ニート・ひきこもり状態やフリーターなど、就労に困難を抱え、社会参加をめざす若者とその家族=80人(申込順)

申 1月28日までに、直接か電話でさがみはら若者サポートステーション(☎042-703-3861)へ





災害時に 地域で支え合っていくために

～災害時要援護者の避難支援体制づくりを進めましょう～



近年の大規模災害では、犠牲者の多くが高齢者や障害者など迅速に避難行動をとることが困難な人(災害時要援護者)だったことが分かっています。また、災害の状況によっては行政が十分に対応できないことも想定されます。

このため、日頃から、自らが災害に備えるとともに、自治会などを中心とした近隣の助け合いが重要です。現在、各地区では地域特性に応じたさまざまな取り組みが進められています。今回は3地区における災害時要援護者支援の取り組みを紹介します。

“近助”の力で安心をつくる

緑区 上町自治会

取り組みのポイント

区域内を17ブロックに分割

災害が発生した場合には、各ブロックのブロック長2人が、災害時要援護者の安否を確認後、一時避難場所へ集合し、必要に応じて他の集合者と協力して救出救護を行う体制を整えています。



ブロック長が担当区域を把握するために、分かりやすく色分けしたブロック図



地区内全世帯の名簿を独自に作成

災害時要援護者だけではなく住民全員を対象に、家族構成などの情報が入った名簿を作成しています。



上町自治会会長 森久保さん

「みんながみんなを支援する」という意識が高く、共助ではなく“近助”でやっています。要援護者に対して笛や防犯ベルの配布、井戸の場所を示した防災マップの作成の検討など、さらなる充実を図りたいと思います。

スタートは地域の有志から

中央区 共和南町自治会

取り組みのポイント

地域に詳しいメンバーでワーキンググループ

自治会本部役員、民生委員、避難所運営協議会委員などで、ワーキンググループを設立し、災害時要援護者の支援について、定期的に検討を進めました。

行動手順をチラシで回覧

自治会役員や民生委員などが連携して、災害時要援護者を訪問し、本人の希望を確認しながら、避難支援者を集めました。

また、避難支援行動について理解を深めるため、避難支援者向けに地域オリジナルの具体的な行動手順のチラシを作成し、周知しました。

避難支援者の主な行動手順

- 1 避難支援者本人と家族の安全を確保
- 2 担当する災害時要援護者の安否確認
- 3 本部に連絡し、協力して救出・避難支援



共和南町自治会会長 林さん

今後は取り組みを継続していくことが重要であると思います。これからも訓練をはじめ、常日頃から地域内でのあいさつや声掛けなど、顔の見える関係づくりを大事にしていきたいと思っています。

住民の安全と安心を第一に

南区 勝坂上自治会

取り組みのポイント

避難支援者向けに勉強会を開催

避難支援者を集めて、個人情報の取り扱いや、避難支援者の役割について学ぶとともに、避難支援者同士の意見交換を行いました。



災害時要援護者も参加した避難支援訓練を実施

災害発生時を想定し、情報伝達訓練や、実際に災害時要援護者も参加しての車いすによる避難誘導訓練を実施しています。



勝坂自治会連合会会長 穂刈さん

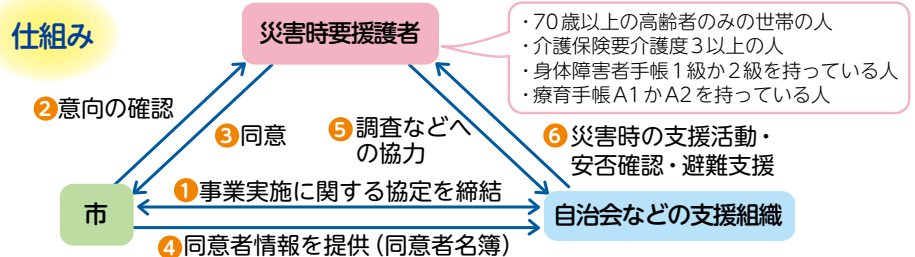
避難支援体制を作るにあたっては、地域の実情はさまざまなので決まりはありません。不慣れな活動もありますが、日頃の見守り・声掛けを基本に、活動を進めながら問題を解決していく姿勢で臨んでいます。

身近な地域での「支え合い」による取り組みに皆様のご理解とご協力をお願いします。

災害時要援護者避難支援事業

各地域で災害時要援護者の所在把握や避難支援の体制づくりを進める中で、地域内の災害時要援護者の所在が分からない場合などに、市が本人の同意を得た上で、災害時要援護者の情報を自治会などの支援組織に提供します。

※災害時要援護者の情報(同意者名簿)の提供には、自治会などの支援組織と市との間で、「事業実施に関する協定」の締結が必要です。



各地域で、災害時要援護者の所在把握や避難支援の体制づくりを進める際の参考として、「災害時要援護者避難支援ガイドライン」を策定しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

自治会が中心となって行う防災活動に進んで参加するなど、日頃から地域ぐるみで十分な備えをしましょう。

☎ 地域福祉課 ☎042-769-9222

子ども 不思議実験教室

電気クラゲやプラコップモーター作りで、電気・静電気の不思議体験をします。実験に関するブックトークも行います。
時 2月1日(日) 午後2時～3時30分
会 市立図書館(中央区鹿沼台)
対 小学生(4年生以下は保護者同伴) = 20人(申込順)
費 100円
申 直接か電話で、同館(☎042-754-3604)へ



アートスポット展示 中谷欣也展

本市ゆかりの作家を紹介するミニ展示です。今回はフランスやドイツ、韓国などさまざまな国で作品を発表してきた作家の、布を素材にした立体作品や平面作品を展示します。
時 1月17日(土)～3月8日(日) 午前9時～午後8時
 ※土・日曜日、祝日等は午後5時まで
会 相模原市民ギャラリー



『[Out-in]flower 2014-8』
平成26年、布・板など

固 相模原市民ギャラリー ☎042-776-1262

スイーツデコ・アクセサリー作り

指輪やネックレスの金具や器に、果物やホイップなどのモチーフを装飾します。
時 2月15日(日) 午前10時～正午、午後1時～3時
会 さがみはら北の丘センター
対 小学生以上 ※未就学児は保護者同伴
定 各15人(申込順) **費** 各1,200円
申 2月14日までに、直接か電話で同所(☎042-773-5570)へ



「繭うさぎ作り」体験

市民学芸員の指導の下、繭を使ったうさぎを作ります。作ったうさぎは持ち帰ることができます。
時 1月25日(日) 午前11時～午後4時30分
会 市立博物館
定 200人(先着順) ※希望者は直接会場へ
固 市立博物館 ☎042-750-8030



作って遊ぼう!

机から数mm浮かび上がり、ゆらゆら不思議な動きをするよ!

CDやフィルムケース、風船などを使って「ホバークラフト」を作ります。作った後は、作品を動かして遊びましょう。
時 2月21日(土) 午前10時～正午
会 けやき体育館
対 市内在住か在勤・在学の障害児・者 = 12人(申込順)
 ※ボランティア同時募集(定5人(申込順))
 ※手話通訳・要約筆記あり
申 2月14日までに、直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、手話通訳・要約筆記の有無、「作って遊ぼう!」と書いて、同館(☎042-753-9030 FAX042-769-1200)へ



写真で相模原を記録しよう

市民若葉まつりで展示する、市内の自然や街並みなどを写した作品を募集します。
作品条件 平成26年中に撮影したキャビネ判か2L判のカラー・白黒写真
 ※応募は1人10点まで。額入り不可
申 1月31日(必着)までに、直接か郵送で、作品の裏に住所、氏名、電話番号、題名、撮影年月日・場所、コメントを書いた紙を貼り、写真で相模原を記録する会の石井 暲さん(〒252-0202 中央区淵野辺本町2-2-18 ☎042-753-2769)へ

カナダ講座 Look at Canada's 全州 in English

日時	会場	紹介する場所
2月 4日(水)	大野中公民館	オンタリオ州(トロント市)、ケベック州、マニトバ州
2月12日(木)		大野南公民館

日常英会話の講座のほか、友好都市トロント市をはじめ、カナダの文化を紹介します。

対 市内在住か在勤・在学の人
定 各30人(申込順)
申 2月2日までに、電話でさがみはら国際交流ラウンジ(☎042-750-4150)へ

友好都市紹介

カナダ・オンタリオ州トロント市

本市の友好都市であったスカボロー市は、平成10年1月に、近隣の5つの市と合併し、トロント市になりました。トロント市となって以降も本市の友好都市として、さまざまな分野で交流を進めています。

トロント市は、人口約280万人のカナダ最大の都市で、カナダの文化・経済の中心地でもあります。



カナダ・ブリティッシュコロンビア州トレイル市

旧津久井町の友好都市であったトレイル市は、18年3月の相模原市の合併により、本市の友好都市として、引き継がれました。

トレイル市は、人口約7,700人、ロッキー山脈の麓にある自然豊かな市で、夏は釣りやキャンプ、冬はスキーやスケートなどが楽しめます。





古民家園で豆まき



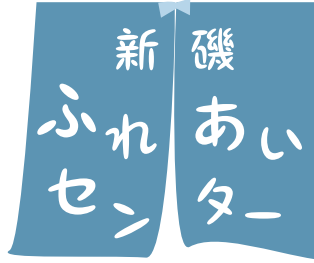
2月3日は節分です。昔ながらの豆まき体験を行い、古くから伝わる風習を再現します。

時 1月25日(日) 午前10時～11時30分
 会 古民家園(相模川自然の村公園内)
 定 40人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ



イワシの頭とヒラギの枝を家の戸口に刺して鬼の侵入を防ぐ焼嗅

関文化財保護課 ☎042-769-8371



ふれあいの湯

濃縮温泉で、気軽に温泉気分を味わえます。
 時 1月26日(月)～29日(木)
 午前10時30分～午後4時

みかん湯

みかん湯の風呂に入ると身体がよく温まり、風邪をひかないという言い伝えがあります。ぜひ体験してください。

時 2月3日(火) 午前10時30分～午後4時

費 各200円(65歳以上・中学生以下100円、障害者は無料)

※希望者が多数の場合は当日整理券を配布

関新磯ふれあいセンター ☎046-255-1311

シニア世代のための催し

対 60歳以上

つるし雛教室〈全3回〉

正絹ちりめんを使って、かわいらしいつるし雛を作ります。

時 1月21日～2月4日の毎週水曜日
 午前10時～正午

会 老人福祉センター湊松園

定 20人(申込順)

費 3,300円

申 1月20日までに、直接同園(☎042-761-9291)へ



写経教室〈全5回〉

般若心経を書写することで、心を落ち着かせ集中力を高めます。

時 2月4日～3月4日の毎週水曜日 午前10時～正午

会 老人福祉センター若竹園

定 20人(申込順)

費 4,000円

申 2月3日までに、直接か電話で同園(☎042-746-4622)へ



童謡や唱歌を楽しむ集い

子どものころに歌っていた、懐かしい童謡や唱歌を歌います。

時 2月26日(木) 午後1時30分～3時30分

会 東林ふれあいセンター

定 60人(申込順)

費 500円

申 直接か電話で同センター(☎042-745-7660)へ



勝坂の野鳥観察

公園内の森や茂みに息づく野鳥を、学芸員と一緒に観察します。

時 2月8日(日) 午前9時30分～11時30分

会 史跡勝坂遺跡公園

定 30人(申込順)

申 2月6日までに、電話で文化財保護課(☎042-769-8371)へ



ツグミ

女子美特別講座

パート・ド・ヴェール技法で作るおもてなしプレート〈全3回〉

古来のガラス技法で、プレート状のお皿を作ります。

時 2月16日(月)・17日(火)・23日(月) 午前10時～午後4時

会 女子美術大学(南区麻溝台)

定 20人(抽選)

費 2,000円(教材費含む)

申 2月7日(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、「ガラス講座」と書いて、女子美オープンカレッジセンター(〒166-8538 杉並区和田1-49-8 ☎03-5340-4646)へ

インターネット安全教室

～パソコンや携帯電話で思わぬトラブルや犯罪にまきこまれないために～

インターネットを安全・快適に活用するための方法や、被害に遭ったときの対処の仕方など、情報セキュリティの基礎知識を身に付けます。

時 2月12日(木) 午前10時～正午

会 ウェルネスさがみはら

定 80人(申込順)

申 2月10日までに、電話か、ファクス、Eメールに住所(市町名まで)、氏名、年代、職業、「インターネット安全教室相模原会場」と書いて、情報セキュリティフォーラム(☎045-311-8777 FAX045-311-8747 ✉seminar3@isef.or.jp)へ

みんなで歩こう!

小雨決行

■ 相模原の水道みちと緑道〈①14km②23km〉

時 1月22日(木)

集合 午前8時50分～9時20分に橋本公園(橋本駅徒歩5分)

解散場所 ①原当麻駅②古淵駅

■ 多摩よこやまの道〈①10km②19km〉

時 2月13日(金)

集合 午前8時50分～9時20分に永山北公園(京王相模原線・小田急多摩線永山駅徒歩5分)

解散場所 ①京王多摩センター・小田急多摩センター駅②橋本駅

費 各500円

※希望者は昼食、飲料水、雨具を持って直接集合場所へ

関市ウォーキング協会 ☎090-4134-5808

視聴覚ライブラリー



関 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

催し名・日時	上映作品
<p>🎬 月例子ども映画会 2月14日(土) 午後2時～3時30分 ※未就学児は保護者同伴</p>	<p>▶ジャングル大帝 共存 ▶ドナルドダックの朝ごはん ▶眠れぬ夜の小さなお話 5 ▶手ぶくろを買いに</p>
<p>🎬 シネマサロン 2月15日(日)・17日(火) 午後2時～4時20分</p>	<p>▶西鶴一代女(1952年/日本/白黒)</p>

会 市立図書館(中央区鹿沼台) 対 市内在住か在勤・在学の人
 定 各150人(先着順) ※希望者は直接会場へ

スポレク ライフ

スポーツ・レクリエーションを楽しもう

市制施行60周年記念

宮ヶ瀬湖 マラソン大会 (一般の部)



時 2月22日(日)
 受け付け 午前9時15分～9時45分に津久井馬術場(緑区鳥屋2253)へ
 対 5kmの部=市内在住か通勤・在学の高校生以上(制限時間35分)
 10kmの部=高校生以上(制限時間70分)
 費 1,000円
 申 1月30日(必着)までに、スポーツ課津久井地域班にある申込書(市ホームページにも掲載)を同班(☎042-684-3257)へ

相模原ギオンスタジアム (相模原麻溝公園競技場)

教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
未就園児親子体操<全9回>		午前10時30分～11時30分	2・3歳児とその保護者	20組	1組 9,900円
短期跳び箱・鉄棒集中<全9回>	2月2日～3月30日の毎週月曜日	午後3時40分～4時40分	年中 年長	各 20人	各 9,900円
		午後5時～6時	小学校 1～4年生		
キッズバレエ<全6回>	2月10日～3月17日の毎週火曜日	午後4時30分～5時30分	年長～小学校 3年生	各 20人	3,000円
小学生サッカー<全8回>	2月3日～3月24日の毎週火曜日	午後5時15分～6時15分	小学校 3・4年生	各 20人	各回 300円
スポーツ救急手当講習会～ファーストエイダーコース～ 申込期限 2月11日	2月22日(日)	午前10時30分～正午		各 20人	2,500円
押し絵づくり～お雛様づくり～ 申込期限 2月12日	2月19日(木)	午前11時～正午	18歳以上	各 20人	1,500円(材料費を含む)
リンパストレッチ<全4回>	3月2日～23日の毎週月曜日	午前10時30分～11時45分		25人	2,000円

☎ 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、教室名を書いて、同所(☎042-777-6088 ☎042-777-0161 ✉asamizo-stadium@dream.jp)へ

総合体育館杯フットサル大会

時 2月15日(日) 午前9時～午後5時
 会 総合体育館
 対 市内の小学校5年生を中心に編成したチーム
 ※出場選手はスポーツ安全保険等に加入していること
 定 32チーム(抽選)
 費 1チーム3,000円
 申 1月31日までに、同館にある申込書(同館ホームページにも掲載)を同館(☎042-748-1781)へ



サーティーフォー相模原球場

施設の教室

フラダンス<全8回>
 時 2月4日～3月25日の毎週水曜日 午後2時30分～4時
 対 15歳以上(中学生を除く)=20人(申込順)
 費 5,000円
 申 2月2日までに、直接か電話で同球場(☎042-753-6930)へ

銀河アリーナ

施設の教室

骨盤矯正体操<全5回>
 時 2月7日～3月7日の毎週土曜日 午前10時～11時
 対 15歳以上(中学生を除く)=20人(申込順)
 費 2,500円
 申 2月5日までに、直接か電話でサーティーフォー相模原球場(☎042-753-6930)へ

さがみはらグリーンプール

施設の教室

教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
はじめての水泳	1月22日(木)	午前11時30分～午後0時30分	18歳以上(高校生を除く)	30人	400円
親子トレーニング<全4回>	2月1日～22日の毎週日曜日	午後2時30分～3時30分	小学校1・2年生とその保護者	10組	6,000円
はじめてのバランスボール<全2回>	1月27日(火) 28日(水)	午後1時～2時	15歳以上(中学生を除く)	各 10人	各400円
フォームローラー<全2回>	2月 2日(月) 3日(火)	午後1時30分～2時30分	18歳以上(高校生を除く)	各 15人	200円
ストレッチ	2月10日(火)				400円
お腹引き締め<全2回>	2月12日(木) 13日(金)	午後2時30分～3時30分	15歳以上(中学生を除く)	各 20人	3,000円
はじめてのフラワーアレンジメント	2月12日(木)	午前10時30分～午後0時30分	18歳以上(高校生を除く)		1,500円
絵手紙	2月16日(月)	午前10時～正午			

☎ 開催日前日までに、直接か電話で同プール(☎042-758-3151)へ

市体育協会からののお知らせ

市体育協会 ☎042-751-5552 ☎042-751-5545
 〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
 ✉taikyo@jade.dti.ne.jp ☎http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/

ダブルス競技会(ボウリング)

時 2月15日(日) 午前9時30分
 会 南橋本ボウル(緑区橋本台1-34-1)
 対 市内在住か通勤・在学の人
 定 36チーム(申込順)
 費 1チーム5,000円
 申 2月7日までに、直接か電話で同会場(☎042-771-8868)へ

市民スケート選手権大会

時 2月15日(日) 午前10時
 会 銀河アリーナ
 申 2月1日までに、電話で同協会へ

グラウンド・ゴルフ大会

時 3月11日(水)〈予備日18日(水)〉
 午前7時40分～午後3時30分
 会 相模原麻溝公園スポーツ広場 相模原ギオンフィールド
 対 市内在住・通勤・在学か県・市グラウンド・ゴルフ協会会員でスコアカードの記入ができる人
 定 750人(申込順)
 費 1,500円
 申 2月5日(必着)までに、はがきに全員の住所・氏名・年齢・性別・電話番号、「グラウンド・ゴルフ大会」と書いて、同協会へ

①歩くスキーを楽しむ会 ②日帰りスキーを楽しむ会

時 3月8日(日)
 集合 午前5時=南区合同庁舎 午前5時15分=市役所
 会 ①霧ヶ峰スキー場(長野県諏訪市) ②車山高原スキー場(長野県茅野市)
 定 各40人(抽選)
 ※小学生以下は保護者同伴
 費 講習あり9,500円、講習なし7,500円、小学生以下6,500円
 ※リフト代が別途必要。板と靴のセット・ウェアのレンタル希望者は、レンタル代各2,500円が別途必要

☎ 2月17日(必着)までに、往復はがきに全員の住所・氏名・年齢・生年月日・性別・電話番号、希望集合場所、講習の有無、①か②、レンタル希望者は身長、靴・服のサイズを書いて、同協会へ

あじさいカップテニストーナメント(高校生シングルス)

時 3月29日(日)～4月2日(木)
 会 淵野辺公園テニス場ほか
 費 1,000円
 ※申し込み方法など詳しくは、市テニス協会ホームページをご覧ください。

情報あらかると

お知らせ

道路通報アプリ「パッ！撮るん。」を開発

道路の危険箇所を通報できるスマートフォン用アプリを、市内企業のアーバングラフィックとの協働事業で開発しました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



iPhone 用



Android 用

道路課

医療少年院参観

施設運営の透明性を確保し、地域社会の理解を深めるために実施
 時 1月31日(土) 午後1時30分～3時30分
 会 神奈川医療少年院(中央区小山)
 対 市内在住の20歳以上
 定 50人(申込順)
 申 はがきかファクスに住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号、「医療少年院参観」と書いて、同院(〒252-0205 中央区小山4-4-5 ☎042-770-7027 ☎042-772-2145)へ

分譲マンション無料相談

時 2月2日(月) 午後1時30分～4時30分
 会 中央区役所市民相談室
 対 市内の分譲マンションに住んでいる人
 定 3組(申込順)
 申 1月28日までに、電話で建築指導課(☎042-769-8253)へ

納期限は2月2日(月)

- 市・県民税 第4期
- 国民健康保険税 第8期

※コンビニエンスストアでも納付できます

納税は便利な口座振替で
 金融機関の窓口へ

市給付金専用ナビダイヤルを終了

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特別給付金の専用ナビダイヤルは1月30日で終了します。2月2日以降は市給付金支給担当(☎042-707-8636)へお問い合わせください。
 ※同給付金の申請受け付けは昨年12月31日で終了しました。
 関 市給付金支給担当

2月2日までに償却資産の申告を

対 平成27年1月1日現在、事業に使用するための資産(建物や、軽自動車税・自動車税の課税対象車両など、一定の事業用資産を除く)を市内に所有している個人・法人
 申告先 資産税課、緑・南市税事務所、城山・津久井・相模湖・藤野まちづくりセンター
 ※新規に事業を始めた人や、申告書を受け取っていない人は資産税課へ
 ※資産が所在する区ごとに申告書を作成・申告してください。
 関 資産税課

市広域交流拠点整備計画検討委員会小委員会

委員会	日にち	時間	会場
① 橋本駅周辺地区	1月23日(金)	午後7時	ソレイユさがみ
② 相模原駅周辺地区	26日(月)		けやき会館

定 各10人(抽選)
 ※傍聴希望者は、当日午後6時45分までに直接会場へ
 ※審議内容は一部非公開になる場合あり
 関 ①リニアまちづくり課②相模原駅周辺まちづくり課

福祉有償運送運営協議会

NPO法人などが登録申請をする際の輸送の必要性や条件などを協議
 時 1月30日(金) 午前9時30分～正午
 会 ウェルネスさがみはら
 ※傍聴希望者は直接会場へ
 関 障害福祉サービス課

2015年農林業センサスにご協力を

5年に1度の全数調査で、1月中旬から調査活動を開始
 関 農林業を営む全ての人
 調査期日 平成27年2月1日現在
 関 情報政策課

子犬・子猫の譲渡会と飼育方などの相談

譲渡会
 時 2月1日(日) 午後1時～1時30分
 〈雨天決行〉
 関 ①譲りたい人②欲しい人ともに市内在住の20歳以上
 ①子犬・子猫は生後約2～5カ月で、1週間前までに市獣医師会所属の動物病院で健康チェックと駆虫(実費約1,000円)を受けてください。②印鑑と健康保険証などの住所・氏名を証明できる書類、2,000円(マイクロチップ代・装着費用。動物病院での登録費用などは別途)が必要
 飼育方などの相談
 時 2月1日(日) 午後1時30分～2時
 対 当日、譲渡会で子犬・子猫を譲り受けたい人
 共 通
 会 衛生試験所の北側に隣接する建物(中央区富士見1-3-41)
 ※愛犬・愛猫の同伴は不可
 関 市獣医師会譲渡会事務局(大沢どうぶつ病院 ☎042-763-0566) か生活衛生課

犬のしつけ方教室

講義とモデル犬を使った実演
 時 3月8日(日) 午後2時～4時
 会 麻布大学(中央区淵野辺)
 関 市内在住の人(未成年者は20歳以上の同伴者が必要)
 定 30組(1組4人まで。抽選)
 申 2月13日(必着)までに、往復はがきかEメールに代表者の住所・氏名・電話番号、参加人数、全員の氏名、相談したいテーマ(無駄ぼえ、飛び付き、拾い食い、かみつぎ、その他のうち1つ)を書いて、生活衛生課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8347 ✉ seikatsueisei@city.sagamihara.kana.gawa.jp)へ
 ※愛犬の同伴は不可

公的個人認証サービスの申請・更新はお早めに

e-Tax(国税電子申告・納税システム)の普及などにより、確定申告の時期は公的個人認証サービス(電子証明書)の受付窓口が大変混み合います。申請や更新はお早めをお願いします。また、電子証明書の申請・更新には住民基本台帳カードが必要です。
 関 緑区役所区民課(☎042-775-8803)
 中央区役所区民課(☎042-769-8227)
 南区役所区民課(☎042-749-2131)

確定申告はお早めに

国税庁ホームページのご利用
 確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」でも作成できます。詳しくは同庁ホームページをご覧ください。
 ※所得税の確定申告(2月16日～3月16日)について詳しくは、本紙2月1日号でお知らせします。
 ※確定申告書の配布場所、医療費控除など、確定申告について詳しくはお問い合わせください。
 申告書などの作成指導会場

会場	対象
① 相模原税務署	どなたでも
② 県高相合同庁舎	小規模納税者・年金受給者・給与所得者
③ サン・エールさがみはら	

時 ①2月2日(月)～3月16日(月) 午前9時～午後5時②1月26日(月)～2月2日(月) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分③2月3日(火)～10日(火) 午前9時30分～正午、午後1時～3時30分
 ※土・日曜日、祝日等を除く(①2月22日、3月1日は実施)
 ※希望者は直接会場へ
 ※車での来場はご遠慮ください。
 関 相模原税務署(☎042-756-8211)
 市・県民税申告書の送付
 平成27年度市民税・県民税申告書は2月2日(月)に発送します。なお、昨年度、確定申告不要制度により所得税の確定申告をせず、市民税・県民税を申告した人にも発送します。
 関 市民税課

1・2月 施設の催し・講座

※会場・問い合わせは原則各施設です

ユニコムプラザさがみはら ☎042-701-4370

オーサズカフェ
 人文書の「星屋」とブランド・イメージ～「ちくま学芸文庫」の経験から～
 時 1月24日(土) 午後2時～3時
 ※希望者は直接会場へ

産業会館 ☎042-753-8133

パソコン・タブレット無料体験
 初歩的な操作について体験

体験会	日にち	時間
パソコン	2月3日(火) 11日(祝)	午前9時30分～11時
タブレット		午後1時30分～3時

定 各12人(申込順)
 申 直接か電話で同館へ

ソレイユさがみ ☎042-775-1775

であいのサロン

おしゃべりをする気楽な交流の場
 時 2月9日(月) 午前10時～正午
 定 30人(申込順)
 市民企画講座 リタイア世代のストップ・ザ認知症(全3回)

日にち	内容
① 2月14日(土)	講演
② 2月21日(土)	ストレッチヨガ
③ 2月28日(土)	イタリア料理教室

時 午前10時～①②正午③午後0時30分
 定 25人(申込順)
 費 600円(材料費・保険料)

子育ておしゃべりサロン

自分らしい子育てを見つける場
 時 2月16日(月) 午前10時30分～正午
 対 1歳未満の初めての子とその保護者
 定 10組(申込順)
 共 通
 申 直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、同所(☎042-775-1776)へ
 ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

イクメン・カジダンフォトコンテスト 2014入賞作品・応募作品展示

時 2月13日(金)まで
 午前9時～午後10時



イクメン賞グランプリ 「いってきま〜す!!」 大越貴史さん



カジダン賞グランプリ 「黙々と家事をこなすパパ」 高山絹恵さん

東林ふれあいセンター ☎042-745-7660

日赤健康生活支援講習(災害時高齢者支援短期講習)
 被災した高齢者の避難所生活支援に役立つ知識や技術
 時 2月15日(日) 午前10時～正午
 対 15歳以上
 定 20人(申込順)
 申 直接か電話で同センターへ

サン・エールさがみはら ☎042-775-5665

初心者のための一眼レフカメラ講座

時 2月11日(祝) 午前9時30分～正午
 定 10人(抽選)
 費 500円



自分で備えるお墓の話
 時 2月15日(日) 午前10時～正午
 定 25人(抽選)

..... 共 通

対 市内在住か在勤の人
 申 1月31日(必着)までに、はがきかファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、講座名を書いて、同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5515 ✉ sun-yell@ajisaimetsu.or.jp)へ
 新春落語 ～さん・えーる初笑い～
 立川志獅丸さん、山遊亭くま八さんが出演
 時 1月31日(土) 午後2時～3時
 定 220人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ



検定試験

- ①販売士検定1級・3級
時2月18日(水) 会産業会館
費1級7,710円、3級4,120円
 - ②日商簿記検定2級・3級
時2月22日(日)
会医療ビジネス観光情報専門学校(南区上鶴間本町)、相模女子大学(南区文京)
費2級4,630円、3級2,570円
- 共 通
- 申1月①20日~26日②19日~23日に、直接、相模原商工会議所(☎042-753-8134)へ
※1月①25日②21日まで、同所ホームページからも申し込みます。

募集

雑誌スポンサー

図書館の雑誌購入費用を負担し、雑誌カバーの表紙や裏表紙、雑誌書架に広告を掲出する企業など

期間 4月から1年間

宛 企業、商店、法人などの団体(個人不可)

掲出場所	電話番号
市立図書館(中央区鹿沼台)	042-754-3604
相模大野図書館	042-749-2244
橋本図書館	042-770-6600

申2月27日(必着)までに、各図書館の窓口にある申込書(図書館のホームページにも掲載)に広告案を添付し、掲出を希望する図書館へ
※詳しくは図書館のホームページをご覧ください。

ミニアートギャラリー(総合学習センター内)作品展示希望団体

申1月16日~31日(必着)に、総合学習センターにある申込書を直接か郵送で同センター(〒252-0239 中央区中央3-12-10 ☎042-756-3443)へ

屋外広告物審議会委員

市屋外広告物条例に関する重要な事項について審議

任期 4月24日~平成29年4月23日

※会議は任期内に1・2回程度

宛 市内在住の20歳以上(本市の他の審議会などの委員・職員・議員を除く)

定 1人(選考)

申 2月5日(必着)までに、街づくり支援課、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井を除く)にある応募用紙(市ホームページにも掲載)を同課(☎042-769-9252)へ

イベント

さが丸café ~活かそう、あなたのITスキル!~

ITの知識・技術で地域の役に立ちたいと考えている人と、IT系市民活動団体などが情報交換を通じ、交流を深める場

時 1月28日(水) 午後2時~4時

会 さがみはら市民活動サポートセンター

定 20人(申込順)

費 200円

申 1月27日(必着)までに、電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、「さが丸café」と書いて、同センター(☎042-755-5790 ✉sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp)へ

あじさい大学 学生交流発表会

民謡・詩吟・コーラスを学ぶ学生が、学習の成果を披露

時 2月6日(金)
午前9時30分~午後4時30分

会 あじさい会館

※観覧希望者は直接会場へ

関 高齢者支援課

講演・講座

市民健康教育公開講座 高齢者の虐待について

時 1月26日(月) 午後6時~8時

会 社のホールはしもと

講 山田篤志さん(相模原協同病院患者総合支援センターソーシャルワーカー)、加藤桃子さん(社会福祉士(緑高齢者相談課職員))

定 200人(先着順)

※希望者は直接会場へ

関 相模原協同病院(☎042-772-4291)

療養教室 摂食障害について

時 1月31日(土) 午前10時~正午

会 北里大学東病院(南区麻溝台)

定 50人(申込順)

申 電話で、同病院患者支援センター部(☎042-748-9111)へ

刈払機講習会

時 2月7日(土) 午前8時30分~午後5時

会 総合体育館

対 18歳以上(高校生を除く)

定 20人(申込順)

費 1万円(テキスト代含む)

申 直接か電話で市まち・みどり公社(☎042-751-6624)へ
※修了者には、安全衛生教育修了証が付与されます。

「就活のコツは社長に聞け!!」ジョブトーク

就職活動前の大学生と経営者の交流会

時 2月13日(金) 午後4時~6時30分

会 サン・エールさがみはら

対 学生か経営者=各25人程度(申込順)

費 経営者のみ3,000円

申 2月13日(必着)までに、Eメールに住所、氏名、大学名(学部・学年(経営者は会社名))、「ジョブトーク」と書いて、さがみはら産業創造センター(✉sagatukunavi@sic-sagamihara.jp ☎042-703-6321)へ

日赤救急法救急員養成講習会(全3回)

AEDを用いた心肺蘇生や止血法など

日にち	会場	定員
① 2月18日(水) 19日(木) 20日(金)	相模原赤十字病院(緑区中野)	25人(申込順)
② 2月21日(土) 22日(日) 28日(土)	あじさい会館	40人(抽選)

時 午前9時~午後5時

対 市内在住か在勤・在学の15歳以上

費 各3,200円

申 ①2月10日までに、電話で同病院(☎042-784-2429)へ ②1月30日(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、生年月日、職業、性別、電話

番号、「日赤救急法」と書いて、日赤相模原市地区本部(地域福祉課内 〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9222)へ
※最終日の検定合格者は、日赤救急法救急員に認定されます。

職種探求セミナー 社会人「はたらく」を考えよう

「営業」「開発」「SE」「公務員」など、さまざまな業種、職種で活躍する社会人から、仕事内容、やりがいや就職活動のアドバイスなどを聞くパネルディスカッション

時 2月20日(金) 午後5時~6時30分

会 相模女子大学(南区文京)

対 大学生、大学院生、短期大学生、高等専門学校生(全学年対象)

申 2月18日までに、さがまちコンソーシアムホームページから申し込んでください。

※セミナー終了後、1時間程度の交流会があります(自由参加)。

関 さがまちコンソーシアム事務局(☎042-703-8535)

市民公開講座 花粉症を正しく理解し、スッキリ春を迎えよう!

時 2月21日(土) 午後3時~5時

会 サン・エールさがみはら

講 鈴木立俊さん(北里大学病院耳鼻咽喉科医師)、後関利明さん(同病院眼科医師)

定 200人(申込順)

申 2月13日までに、電話か、市医師会のホームページに掲載している申込書を同会事務局(☎042-755-3311)へ

市民公開講座 在宅医療についてもっと知ろう!

在宅医療についてのお話と、北里大学医学部の取り組みなどを紹介

時 2月28日(土) 午後6時30分~8時30分

会 ユニコムプラザさがみはら

講 細田 稔さん(細田クリニック院長) 佐藤聡一郎さん(佐藤医院院長) 木村琢磨さん(北里大学医学部准教授)

対 市内在住か在勤・在学の人

定 180人(申込順)

申 2月22日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

2月1日から

ひばり放送の 夕方のチャイムが 午後5時に鳴ります

期間	チャイムの時刻
2月~10月	正午と午後5時
11月~ 1月	正午と午後4時

関緊急対策課 ☎042-707-7044

読者のひろば

(敬称略)

催し

- さがみ美術展 市美術協会会員の作品を展示 1月16日(金)~20日(火) 午前10時~午後6時(20日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 関阿部(☎042-751-7030)
- セルフリパドレナージュ講座 1月21日(水) 午前10時~11時30分、サン・エールさがみはら。定員20人(申込順)、費用1,000円 申電話で杉山(☎042-782-1727)へ
- ニコールクラブ相模原支部写真展 1月22日(木)~26日(月) 午前10時~午後6時(22日は正午から、26日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 関伊藤(☎042-751-2034)
- ZOKEI展 東京造形大学卒業制作・大学院修了制作の展示 1月24日(土)・25日(日) 午前10時~午後5時、東京造形大学(八王子市宇津貫町) 関同大学(☎042-637-8111)
- 高齢者の健康の為に!! 初めての社交ダンス無料講習会(全10回) 1月28日~4月1日の毎週水曜日 午後1時30分~3時

30分、津久井中央公民館。対象は60歳以上、定員20人(申込順)、費用500円(教材費) 申電話で大城(☎090-1734-9719)へ

●クラリネットアンサンブル演奏会 曲目は「パイレーツ・オブ・カリビアン」ほか 1月31日(土) 午後0時30分~1時30分、市民健康文化センター 関比企(☎090-2601-9295)

●教育文化講演会「~命を支えるということ~“がんばらない”けど“あきらめない”」 2月5日(水) 午後6時~7時30分(予定)、相模原教育会館(中央区富士見)。講師は鎌田 實さん(諏訪中央病院名誉院長)。定員340人(申込順) 申電話で同館(☎042-758-2190)へ

仲間

会費などは個別にお問い合わせください。

- 子ども絵画・造形工作 毎週火曜日午後3時、ソレイユさがみ。対象は4歳~12歳 関寺床(☎080-3305-1363)
- 中国語 毎週土曜日午後6時30分、相模台公民館。対象は初・中級者 関野口(☎042-733-3934)
- フラダンス 月4回水曜日午後2時、大野北公民館ほか 関花島(☎090-4427-8343)

▶掲載の申込方法は毎月1日号でお知らせします

学ぶことは、面白い。

さがまちカレッジ <2月講座>

ミュージカルの心理劇より深い楽しみ方を求めて(全5回)

時 2月17日~3月17日の毎週火曜日 午後2時~3時30分

会 相模女子大学(南区文京)

定 50人(抽選)

費 3,000円

カラダとココロをほぐすリラクゼーション講座 考え方と行動のクセを知って、ストレス対処に生かす

時 2月21日(土) 午後1時30分~3時

会 町田市生涯学習センター(町田市原町田)

定 40人(抽選)

費 700円

申1月30日(必着)までに、各区役所地域振興課・まちづくりセンター(橋本・本庁地域・大野南を除く)・公民館などにある申込用紙をさがまちコンソーシアム事務局(☎042-747-9038)へ
※同コンソーシアムホームページからも申し込みます。



2015年 平成27年

広報 さがみはら

1/15

No.0058

毎月15日発行



みどり

緑区イメージキャラクター
「ミウル」
(成人式Ver.)

区版

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/midoriku/>

区の人口・世帯

人口 175,842人 (31減)
男 88,652人 / 女 87,190人

世帯数 73,449世帯 (13増)

平成26年12月1日現在 ()は前月との増減

発行 / 相模原市 編集 / 緑区役所区政策課
〒252-5177 相模原市緑区西橋本5-3-21
緑区合同庁舎内

☎042-775-8802

みんなの街を“キレイ”にしよう

橋本地区では、まちづくり活動の一環として、環境美化活動が活発に行われています。

ごみ拾いや道路の除草・花の植栽などは、清潔で住みやすい地域づくりや美しい街を将来に引き継ぐための大切な取り組みですが、一人で行うのは難しいものです。

今回は、それぞれの地域で、力を合わせて環境美化に取り組む人たちの活動を紹介します。



下九沢内出緑地の周辺に植栽された花々は、散歩などで訪れる人の目を楽しませてくれます。

住みやすい地域づくり～上松並自治会 美化推進委員～

上松並自治会では、安全で安心して暮らすことのできる住みよい街をつくるため、有志の美化推進委員による下九沢内出緑地保全地域の遊歩道整備や清掃活動などを行っています。ごみの不法投棄や通学路に雑草が生い茂ることによる防犯上の不安が地域の課題となっていました。今では安心して過ごせるようになりました。

代表の小林さんは「住みやすい地域づくりに大切なのは、一人一人が地域の環境に関心を持って行動することです。これからも、みんなで力を合わせて活動していきたい」と語っていました。

※こうした活動が認められ、上松並自治会美化推進委員は平成25年度に、橋本末広町ときわ会は26年度に、市美化運動推進功労者として、表彰されています。

☎橋本まちづくりセンター ☎042-703-0354

自分たちで、できることを～橋本末広町ときわ会～

橋本末広町ときわ会では、「社会に役立つことをしよう」「自分の住んでいる街をきれいにしよう」を合言葉に、清掃活動やこども広場の除草、国道16号の高架下のごみ拾いなどを定期的に行っています。初代老人会長の声掛けで始まった取り組みですが、徐々に参加者も増えてきました。これからも街に「キレイ」と交流の和が広がっていくことが期待されます。



緑区 Short フィルムフェスティバル 2014 上映会開催!

緑区の魅力が詰まった感性きらめく短編映像作品を集めた「緑区Shortフィルムフェスティバル2014」上映会を開催します。映画監督の中西健二さんのトークショーや緑区民賞の投票もあります。緑区の魅力を感じられる上映会に、出掛けてみませんか。

時 2月7日(土) 午後1時30分～5時

会 社のホールはしもと多目的室 ※希望者は直接会場へ

※保育あり(要予約)。詳しくは、お問い合わせください。

☎緑区魅力づくり事業実行委員会事務局(緑区役所地域振興課内) ☎042-775-8801

市制施行60周年記念 市オリジナル婚姻届とメッセージカード 写真撮影は、ぜひ緑区合同庁舎で

市制施行60周年を記念して、結婚される皆さんに本市オリジナル婚姻届とメッセージカードをお渡しします。メッセージカードに貼る写真の撮影用に、「緑のラブレター」のスクリーンを緑区合同庁舎1階に設置しました。結婚の思い出として、お二人のツーショットを撮影してみませんか?



※スクリーンはどなたでも利用できます。

☎緑区役所区政策課 ☎042-775-8802

「歴史の流れる水、横浜水道」

今回訪れたバス停は、津久井地区にある「鮑子取入口」。ここには道志川の水を汲み上げる鮑子取水ぜきがあり、青山にある青山水源事務所の沈殿池へとつながっています。沈殿池できれいになった水が「城山隧道」を通り、横浜の浄水施設へと送られます。横浜水道は1887年に建設された日本初の近代水道で、当時の施設である旧三井用水取入口、旧青山沈殿池と現役で水を送り続ける城山隧道は「近代水道百選」に選ばれています。当時は「赤道を越えても腐らない」と横浜を出港する外国航路の船乗りたちに賞賛されたそうです。



鮑子取水ぜき



城山隧道

☎緑区役所区政策課 ☎042-775-8802



緑区のイベント情報や地域の話題などを、「ミウル」が紹介中!



LINE「ミウル」
ID: @miuru



Twitterアカウント「ミウル」
@miuru_midori



Facebookページ「ミウル」
<https://www.facebook.com/miuru.midori>



2015年 平成27年

広報 さがみはら

1/15

No.0058

毎月15日発行

ちゅうおう 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/chuoku/

区の人口・世帯

人口 269,988人 (62増)
男 136,512人 / 女 133,476人

世帯数 117,650世帯 (94増)
平成26年12月1日現在 ()は前月との増減

発行 / 相模原市 編集 / 中央区役所区政策課
〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
市役所本庁舎内

☎042-769-9802

おまかせ
ください!

～市民の生活を守る消防団中央方面隊～

市消防団中央方面隊は、中央区を管轄し、1月1日現在、281人の団員で構成され市民の安全・安心の確保に努めています。

今回は、歳末火災特別警戒と消防出初式での中央方面隊の活動について紹介します。



歳末火災特別警戒

消防団では、皆さんに安心して新しい年を迎えていただくため、昨年12月26日～31日、消防車両による地域巡回をはじめ、火災予防広報や、参拝者で混雑した社寺の警戒など「歳末火災特別警戒」を実施しました。また、歳末火災特別警戒の初日には、市長による巡視の後、中央方面隊長が中央区内の4つの分団を激励して回り、中央区長も同行しました。



本市消防団は、平成24年4月1日に1団6方面隊体制となり、中央方面隊が中央区を管轄しています。所属する団員たちは、一人一人が他になりわいを持ちながら、大切なまちや区民を守るため、昼夜を問わず、活動しています。これからも、皆さんが安心して暮らせるように全力で災害活動や自主防災訓練の指導などに取り組んでいきますので、引き続き、消防団活動を応援してください。

消防出初式

消防職員・団員の士気の高揚や職務遂行への決意を新たにするとともに、消防の全容を広く市民に公開するため、年始に開催しているもので、今年は1月11日、淵野辺公園隣接地で開催しました。

中央方面隊は、表彰等の式典や車両分列行進などに参加しました。特に今年は、消防団による団体演技を担当したため、昨年11月から訓練に励み、当日には、1万人の観覧者の前で、威勢の良い消防八木節の音色に合わせ、はしご乗りと手動式ポンプによる放水を披露し、大きな拍手を受けました。



仕事が終わった夜間に、訓練に励みました。

「消防八木節」とは

群馬県民謡の「八木節」をアレンジしたもので、消防出初式などにおいて消防団の団体演技として披露されています。唄、和太鼓や篠笛などを演奏するとともに、唄に合わせ、まとい振りやはしご乗りなどの消防伝統演技を行います。



和心太鼓の先生に指導していただきました。

☎消防総務課 ☎ 042-751-9116

宇宙福豆で福よこい!

小惑星探査機「はやぶさ2」の故郷であるJAXA相模原キャンパスの玄関口、淵野辺で、節分のイベント「宇宙福豆で福よこい!」を開催します。「節分」と「宇宙」にちなんだ豆まきに、参加しませんか。

時 2月1日(日) 午後1時から

会 大野北公民館

内 ビニールロケットに「宇宙福豆」(JAXAが宇宙での科学実験に用いた大豆と同種の津久井在来大豆)を装着して行う豆まき ほか

☎宇宙福豆で福よこい実行委員会事務局の茅さん ☎090-3003-8704



希望者は
直接会場へ



地域の元気

星が丘地区

～星が丘地区災害時たすけあい事業～

星が丘地区では現在、自治会連合会と民生委員・児童委員協議会が連携し、災害時の安否確認等を行う、災害時たすけあい事業に取り組んでいます。

この事業では、年齢や性別に関わらず、災害時に不安を持つ人、支援を希望する人全てを対象としているのが特徴です。現在、支援を希望する人の受け付けを行っていて、今年度末までに希望者を支援する人を決定していきます。

昨年11月の長野県北部で起きた地震の時には、地元の避難支援組織があったために死亡者がいなかったとのことでした。万が一の場合、やはり欠かせないのは、ご近所での助け合いです。

星が丘地区では、地域住民自らがお互いに助け合える体制を整え、シルバー110番と併せ、星が丘地区のキャッチフレーズ「やさしさいっぱい星が丘」を実現できるよう今後も取り組んでいきます。



☎中央区役所地域振興課本庁地域まちづくりセンター ☎042-707-7049

がんばる!! 商店街

～南橋本商栄会～

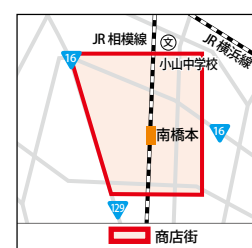
「南橋本商栄会」は、南橋本駅周辺にあります。以前「みなはし(3784)商栄会」と呼ばれ、秋にサンパレードを開催していた商店会です。景気の低迷とともに商店会活動にも影響が出始めましたが、昨年8月、心機一転「にぎやかで明るい商店街」をめざし、昔の名称である「南橋本商栄会」として、再スタートを切りました。

「会員同士の情報の共有を図り、飲食店や居酒屋を営む会員が多いという特性を生かして、地域の防犯や防災に力を入れ、地元の人に愛される商店会、誰もが訪れやすい商店街をつくりたい」と、大岩 豊会長は力強く語ってくれました。

☎南橋本商栄会(居酒屋らっき内) ☎042-772-1384



南橋本商栄会会長 大岩 豊さん



次回の区民会議

☎2月16日(月) 午前10時 ☎市役所第2別館第3委員会室

傍聴 希望者は、午前9時50分までに直接会場へ 議題 区ビジョンの実現に向けた取り組みの推進方法についてなど

☎中央区役所区政策課 ☎042-769-9802

「大好き! 中央区」 放送のお知らせ



中央区の魅力をラジオで発信! 毎月第4木曜日にエフエムさがみ(83.9MHz)でオンエア!

今月の放送日 1月22日(木) 午後7時～8時(再放送 1月27日(火) 午後11時～12時)

☎中央区役所区政策課 ☎042-769-9802

Facebookページ「相模原市中央区」
https://www.facebook.com/sagamihara.chuoku



中央区のイベント情報や地域の話などを発信中です!

2015年 平成27年

広報 さがみはら

1/15

No.0058

毎月15日発行



みなみ 区版

http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/minamiku/

区の人口・世帯

人口 277,351人 (29増)
男 137,254人 / 女 140,097人

世帯数 125,568世帯 (47増)

平成26年12月1日現在 ()は前月との増減

発行 / 相模原市 編集 / 南区役所区政策課
〒252-0377 相模原市南区相模大野5-31-1
南区台同庁舎内

☎042-749-2134

いざという時のために

～避難場所の確認と正しい情報の入手が大切です～

避難するときは…

火災の発生や自宅の倒壊などの場合、まずは一時避難場所に指定された近くの公園や空き地に避難し、状況に応じて広域避難場所や避難所に避難しましょう。

20年前の平成7年1月17日に発生した「阪神・淡路大震災」では、直下型の地震で大きな被害が発生しました。その後も、「東日本大震災」など大規模な災害が発生しています。

過去の災害を教訓に、日頃から一人一人が防災について考え、災害時の避難場所等をあらかじめ確認するほか、正しい情報の入手方法についても確認しましょう。

避難所 自宅が被災して生活できない場合などの避難場所で、市内の市立小・中学校等を指定



広域避難場所 火災が延焼拡大する恐れがある場合に避難する場所

南区役所地域振興課 ☎042-749-2135



さがみはらメールマガジン「防災」「安全・安心」



登録すると、防災情報やひばり放送の内容などが携帯電話やパソコンへ配信されます。

配信される内容

- 気象情報・注意報
- 地震情報
- 河川水位情報
- 雨量情報
- 重要なお知らせ(避難勧告などの防災上重要な情報)
- ひばり放送など

登録方法

- ① entry-sagamihara@bousai-mail.jpに空メール(本文に何も入力しない)を送信
- ② 登録用のメールを自動受信
- ③ 受信したメールの本文に記載してあるリンク先のページで、配信を希望する情報の種類や地域を設定して登録完了



さがみはらメールマガジン「防災」「安全・安心」

ひばり放送テレホンサービス

電話で、直近のひばり放送を再確認できます。

☎0180-994-839 (通話料が掛かります)

※一部のプリペイド携帯電話、IP電話からの利用はできません。

※この他の入手方法(エフエムさがみやテレビ神奈川、災害ツイッターなど)については、市ホームページからご覧になれます。

南区少年野球秋季大会

「相武台レッドジャガーズA」が春秋連覇!

南区内の小学生41チームがトーナメント形式で戦い、元気いっぱい日頃の練習成果を發揮し、どの試合も白熱した展開となりました。

決勝戦は昨年11月16日に相陽中学校で開催され、「相武台レッドジャガーズA」が見事、優勝を飾りました。

優勝 相武台レッドジャガーズA

準優勝 相南ジュニアーズ

3位 若沼ユニオンズ
上鶴間ブラックス



南区役所地域振興課 ☎042-749-2135

大野南地区交通安全母の会が県警察本部長表彰を受賞

同会は、交通安全活動の先頭に立ち、「交通安全を呼びかけるポスター・標語」の募集や表彰のほか、新入学児童への手作り交通安全グッズの配布などの交通安全普及事業を続けています。

また、市や警察と連携した高齢者の戸別訪問による交通事故防止活動(高齢者セーフティアドバイス)を行うなどの安全で安心なまちづくりへの大きな貢献が評価され、県警察本部長表彰に輝きました。

南区役所大野南まちづくりセンター

☎042-749-2217



相模台地区の今と昔まち歩きマップ

相模台地区の見どころや歴史、建造物を中心に29カ所のポイントをピックアップ。写真付きの解説と地元相模台地区在住の漫画家・市村 章さんによるイラストを使った、子どもから大人まで親しみやすいマップです。

同マップは、相模台公民館と相模台まちづくりセンターのほか南区役所行政資料コーナーで配布しています。

相模台公民館 ☎042-743-7871



Facebookページ「相模原市南区区民会議」

https://www.facebook.com/sagamiharasi.minamiku.kuminkaigi



区民会議の活動やイベント情報などを発信中です!

ウェルネス通信



1/15

発行 相模原市 〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号 ホームページ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

編集 総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

●会場や申込先については下記をご覧ください

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

離乳食教室(モグモグ編)

中期以降の離乳食の講習、試食、相談会

日にち	時間	会場	申込
2月 4日(水)	午後1時～2時15分、 午後2時45分～4時	南	⑨
23日(月)	午後2時45分～4時	緑	⑦
27日(金)	午後2時45分～4時	ウ	⑧

対平成26年5月～6月生まれの初めての子の保護者とその家族
定各15人(申込順。調整あり)

ぴよぴよサロン

約2,000g未満で生まれたか、運動発達が緩やかな乳幼児とその家族の交流サロン

日にち	時間	会場	申込
2月 6日(金)	午前10時～11時	南	⑨
13日(金)		ウ	⑧
27日(金)		緑	⑦

対乳幼児とその家族
※希望者は直接会場へ。初めての人は申し込みが必要

親子で歯っぴい ちゃれんじ大作戦!

虫歯予防の秘けつや歯磨きの裏技実演

日にち	会場	定員(申込順)	申込
2月 4日(水)	南	各20組	⑮
16日(月)			
10日(火)	ウ	30組	⑮
27日(金)			
23日(月)	緑		

時午前10時～11時30分
対25年12月～26年4月生まれの乳幼児とその家族



産後ママのエクササイズ

出産後の体を適正体重に保つための運動体験

時2月17日(火)午前10時～正午
会ウ
対生後4～6カ月の乳児とその母親(初めての優先) ※保育なし
定20組(申込順)
申⑧

ハローマザークラス(全2回)

妊娠、出産、育児に関する知識・技術の習得と仲間づくり

日にち	時間	会場
3月 4日(水)	午後1時30分～4時	南
11日(水)		

対妊娠16週以降の初めて出産する人とその家族
申2月28日までに⑮

ふれあい親子サロン

保健師、保育士などによる健康・育児相談、身体計測、親子遊びの紹介

時午前10時～11時15分
対乳幼児とその保護者
※希望者は直接会場へ
申⑦⑧⑨

日にち	会場ほか
2月 3日(火)	向陽◎、大野南◎
4日(水)	大野台◎
5日(木)	新磯◎、鹿島台◎
6日(金)	上溝南◎、星が丘◎
10日(火)	藤◎、清新◎
12日(木)	相模台◎、大沼◎
13日(金)	大島◎、橋本◎

◎こどもセンター
◎栄養士による栄養相談もあり

相談

相談名(相談員)	日にち	時間	会場	申込	内容・定員・問い合わせなど
健康相談 電話相談 (保健師)	月～金曜日	午前8時30分～午後5時 (祝日等を除く)	緑	⑨	健康や育児の相談 ※希望者は直接会場へ (電話相談も可) ※津湖藤城は来庁相談のみ 申⑦⑧⑨
	月・木曜日		南		
	火曜日		津		
	水曜日		湖		
	金曜日		藤		
生活習慣改善相談 (保健師・栄養士・健康運動指導士)	2月10日(火)	午前9時9時30分10時10時30分	南	⑨	生活習慣病予防のための個別相談や各種測定 定各5人(申込順)
栄養相談 (栄養士)	2月16日(月)	午前9時～11時30分	ウ	⑧	食事の相談 持ち物 母子健康手帳か、健康手帳(持っている人)
	25日(水)	午後1時～3時30分	南	⑨	
健康チェック～19歳から39歳のあなたへ～	2月18日(水)	午前9時～10時	ウ	⑤	診察、基本検査(身体測定、尿・血液検査、胸部X線、心電図)と保健指導 定40人(申込順) 費4,860円 ※健康診断書の発行や労働安全衛生法に基づく定期健診等は行っていません。
不妊・不育専門相談	2月10日(火)	〈電話相談〉	時	午前9時～11時30分	申⑥
		〈面接相談〉	会	午後1時～3時30分	申2月9日までに⑥
電話歯科相談 (歯科医)	月～金曜日 (祝日等を除く)	午前9時～11時			口の健康に関する相談 ※健診等により歯科医師が不在の場合もあります。 申健康企画課 ☎042-769-8344
歯科健康相談 (歯科衛生士)	2月13日(金)	午前9時30分～11時30分	南	⑥	ブラッシング方法など歯のお手入れに関する相談や、すぐに測れるお口の元気度チェック
	18日(水)		緑		
特別歯科相談 (歯科医)		緑ウ南津湖藤で実施。 日程はお問い合わせください。		⑥	対障害がある乳幼児
エイズ等の検査・相談	火曜日	午前9時～11時	ウ	④	エイズ、性器クラミジア、梅毒に関する検査・相談(無料。匿名) 定各12人(申込順)
	1月31日(土)	午後2時～4時	橋		
高齢者認知症相談	2月 3日(火)	午前10時～正午	ウ	②	専門医による認知症についての相談 定各2人(申込順)
	23日(月)	午後1時30分～3時30分	緑	①	
	26日(木)	午後2時～4時	南	③	

歯科医師presents!

マタニティオーラルセミナー《全2回》

～元気な赤ちゃんはママのお口の健康から～

妊娠期の口腔内の疾患が赤ちゃんに及ぼす影響や、口腔ケアについての講義、歯科健康診断を行います。

時2月26日(木)午後1時30分～3時30分

※当日、2回目の日程(3月を予定)をお知らせします。

会ウ

対妊娠28週未満の妊婦(妊娠期間中1回のみ受診可能)

定16人(申込順)

申2月25日までに、電話で⑮



実施中

健康診査・検診・検査

(特定)健康診査、がん検診(胃・子宮・乳・肺・大腸)、お口の健康診査、肝炎ウイルス検診を、市内協力医療機関などで実施しています。

- 費用など詳しくは、本紙3月1日号でお知らせします。
- 肝炎ウイルス感染の心配がある人(家族に肝炎ウイルスに感染している人がいるなど)は、肝炎ウイルス検査を無料で実施(原則1回)しています。

申し込み・問い合わせ 電話で⑮

主な実施会場

ウ	ウェルネスさがみはら	中央区富士見6-1-1
緑	緑区合同庁舎	緑区西橋本5-3-21
橋	シティ・プラザはしもと	緑区橋本6-2-1
南	南保健福祉センター	南区相模大野6-22-1
城	城山保健福祉センター	緑区久保沢2-26-1
津	津久井保健センター	緑区中野613-2
湖	相模湖総合事務所	緑区与瀬896
藤	藤野総合事務所	緑区小淵2000

申し込み・問い合わせ

①	緑高齢者相談課	☎042-775-8812
②	中央高齢者相談課	☎042-769-8349
③	南高齢者相談課	☎042-701-7704
④	疾病対策課	☎042-769-8260
⑤	健康企画課(成人)	☎042-769-8322
⑥	健康企画課(母子)	☎042-769-8345
⑦	緑保健センター	☎042-775-8816
⑧	中央保健センター	☎042-769-8233
⑨	南保健センター	☎042-701-7708
⑩	城山保健福祉課	☎042-783-8120
⑪	津久井保健福祉課	☎042-780-1414
⑫	相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
⑬	藤野保健福祉課	☎042-687-5515
⑭	精神保健福祉センター	☎042-769-9818
⑮	市コールセンター	☎042-770-7777

もっと健康になるための教室

会場・申込先は表面の「主な実施会場」「申し込み・問い合わせ」をご覧ください。

教室名	日にち	時間	会場	申込	内容・対象など
ソフトエアロビクス	2月 9日(月)	午後2時～4時	ウ	⑧	生活習慣改善と運動の必要性についての講義と実技ほか 対 20歳以上で運動の実技に支障がない人 定 ソフトエアロビクス=25人、ボクササイズ・ボールエクササイズ=各15人(申込順。初めての人優先)
ボクササイズ	2月20日(金)	午前10時～正午	緑	⑦	
ボールエクササイズ	2月23日(月)	午後2時～4時	南	⑨	
骨密度測定 de 骨元気アップセミナー	2月20日(金)	午前 9時45分 10時15分 ★10時45分 午後 1時30分	南	⑮	骨粗しょう症予防についての話と骨密度測定。お口の元気チェックコーナーも同時開催 対 20歳～70歳(昭和19年4月2日～平成7年4月1日生まれ) ※★は子ども連れの人を対象 定 各25人(申込順) 費各700円
運動プログラム作成コース	2月12日(木)	午後1時15分～4時15分	ウ	⑧	体力測定と健康診断の結果を基に運動プログラムを作成 対 20歳以上で生活習慣病が気になり、運動が必要な人(6か月以内に受診した健康診断の結果が必要) 定 12人(申込順。初めての人優先) 費1,000円

※受講後、運動習慣定着コースに続けて参加できます。

がん体験者による無料相談

がんピアサポート

つらさや不安を抱え込んでいませんか。がん体験者が自らの体験をもとに、がん患者やその家族の相談に定期的に応じます。



日にち	時間	会場
2月15日(日)	午前10時～午後3時	南保健福祉センター
22日(日)		ウェルネスさがみはら

対がん患者やその家族
定各4組(申込順。各組1時間)
申電話で健康企画課(☎042-769-8322)へ

補装具更生相談(肢体不自由・聴覚障害)

補装具の購入・修理などの相談や申請の受け付け、判定を行います。

相談名	日にち	会場	窓口・問い合わせ
肢体不自由	2月 2日(月)	あじさい会館	緑障害福祉相談課 ☎042-775-8810 中央障害福祉相談課 ☎042-769-9266 南障害福祉相談課 ☎042-701-7722 城山保健福祉課 ☎042-783-8136 津久井保健福祉課 ☎042-780-1412 相模湖保健福祉課 ☎042-684-3216 藤野保健福祉課 ☎042-687-5511 障害者更生相談所 ☎042-750-6150
	3月 9日(月)		
	2月16日(月)	緑区合同庁舎	
	2月19日(木)	南保健福祉センター	
	3月19日(木)		
聴覚障害	2月25日(水)	城山保健福祉センター	
	3月11日(水)	あじさい会館	

時 午後0時30分～2時

対18歳以上で身体障害者手帳(肢体不自由、聴覚障害)を持ち、補装具購入などの判定が必要な人
 ※希望者は、住んでいる地域の窓口へお問い合わせください。

精神科 セカンドオピニオン外来

①精神科一般 ②不安・強迫性障害

時 2月19日(木) 午前10時～正午

会 けやき会館

対精神科治療中で、自身の治療方針について主治医以外からの意見を求める人

※医療過誤や訴訟に関する内容などは受けられない場合があります。

定各3人(抽選)

費各2,000円

申電話で精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ

看護職復職支援 就職相談会

市病院協会加盟37病院の概要説明と、復職に関する相談会を行います。

時 2月8日(日) 午前10時30分～午後3時

会 市のホールはしもとセミナールーム2

対保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの免許がある人

市病院協会事務局 ☎042-755-0531

希望者は
直接会場へ



認知症サポーター フォローアップ研修会

認知症の現状や支援方法などを学びます。

時 2月9日(月) 午後1時30分～4時15分

会 南保健福祉センター

対市内在住か在勤・在学の認知症サポーター養成講座修了者

定50人(申込順)

申2月3日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ



認知症の医療とケア ～医師による認知症講演会～

時 2月17日(火) 午後2時～4時30分

会 ウェルネスさがみはら

講 廣岡孝陽さん(北里大学東病院医師)

定150人(申込順)

申2月11日までに、電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

+愛の献血

日にち	時間	会場
1月19日(月) 23日(金) 26日(月)	午前10時～正午 午後1時30分～4時	市役所前
31日(土)		
1月20日(火)	午前10時30分～正午 午後1時30分～4時	相模大野駅前 コリドー
24日(土) 25日(日)	午前11時30分～午後4時30分	アリオ橋本 アリオホール

対16歳～69歳の健康な人(65歳～69歳の人は、60歳～64歳の間に献血経験が必要)

所要時間 40分程度 ※本人確認をしています。

市医事業課 ☎042-769-8343

急病などで困ったときは (電話番号をよく確かめて)

症状が軽い場合は、かかりつけ医、歯科医に相談しましょう。

医科 相模原救急医療情報センター
☎042-756-9000

平日 午後5時～翌朝9時 土曜日 午後1時～翌朝9時

日曜日、祝日等 午前9時～翌朝9時

※診療可能な医療機関を案内。医療相談・歯科案内は行いません。

歯科 休日急患歯科診療所
☎042-756-1501

日曜日、祝日等の昼間

午前8時45分～11時30分、午後1時15分～4時30分

接骨 休日当番柔道整復施療所案内
☎0120-19-4199

日曜日、祝日等の昼間 午前9時～午後5時

精神科 精神科救急医療情報窓口
☎045-261-7070

平日 午後5時～翌朝8時30分

土・日曜日、祝日等

午前8時30分～翌朝8時30分
(いずれも翌平日朝は8時まで受け付け)

※夜間、休日に急激な精神疾患の発症や病状悪化の際に、必要に応じて精神科医療機関を紹介します。(神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市共同運営)

